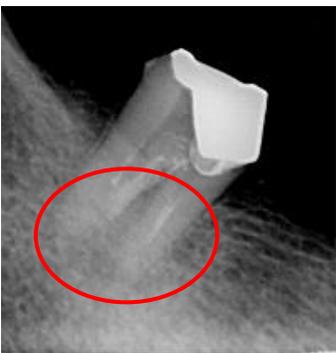


# ③根の先の膿の治療

〈レントゲン写真で根の先に膿の影があり、  
痛みや歯茎の腫れがある場合 等〉



以前根の治療を受けたが細菌感染などにより、  
根の先に強い炎症が起こっています

↳ 細菌感染が原因となるため  
被せ物を外し、根の中に詰めた薬を除去し  
根の中をきれいにします

〔例 ・強くズキズキ痛む  
・咬むと痛い、歯茎の腫れ 等〕



**注意**  
根の再治療には回数がかかります  
また、初回の治療は応急処置となることが予測されます



歯の形を整え、唾液が歯の中に入らないよう、使用する薬がお口の中に漏れないように歯にゴムのシートをかけます

被せ物を外し、  
虫歯の部分を削ります



**注意**  
治療中の歯は弱い状態のため  
割れてしまうといけないので  
強く咬まないようにして下さい



根の中の汚れを取り、  
消毒の薬を入れ仮蓋をします

細菌の数を減らし痛みや不快症状がなくなり  
根の中がきれいになったら  
仕上げのお薬を詰めます

**注意**  
・根の治療を行っても症状が改善しない場合もございます  
例)膿が大きく根の治療では改善が見込めない、歯が割れている、歯に穴が開いている  
1. 抜歯や外科的歯内療法などを考慮することもございます  
2. 処置を行うと元の状態は壊してしまうため、無理に処置を始めることにより抜歯の時期を早めてしまう可能性もございます  
・根の治療を始めてから期間がかかっている場合若干の不快症状が残ることもございます